

議案第1号

宝塚さざんか福祉会後援会

平成29年度事業報告

平成29年度におきましても、宝塚さざんか福祉会の事業推進のため、様々な協力・支援を行ってまいりました。主な実施事業は次のとおりです。

機関誌「さざんか」は、本年も2回発行しました（83号、84号）。83号、84号では、引き続き各事業所の取り組みや特徴、支援体制や雰囲気等を紹介するシリーズとして宝塚けやきの里と宝塚めふプラザを特集しました。その他、写真を多用してさまざまな活動の紹介などを掲載しました。

会員の研修と親睦を兼ねた施設見学会は、参加者37名で11月16日に大阪府堺市中区にある「社会福祉法人 障友会 堺みなみ」を訪問し、『障害のある人たちにあたりまえの生活と生きがい』のスローガンのもと、より良い支援をするために職員の方一丸となって努力されている同法人の取り組み状況を研修し、とても参考になりました。

8月21日には、「宝塚サマーフェスタ」へ出店参加し、クッキー、ケーキ、さをり織、組紐、キーホルダー、ステンドグラス等数々の自主製品を販売しました。暑い中、また平日開催にもかかわらず、とても賑わっていました。

また、3月19日に開催しました事業所市民見学会は、参加者21名で「宝塚めふプラザ」を見学しました。さをり織・ステンドグラス・組紐の作業体験を行っていただき、見学終了後は、こむの事業所会議室でお茶とお菓子をいただきながら交流を深めました。

昨年同様、5年間続けて会費を納められた会員へ、支援への感謝として、記念品（自主生産品）をお贈りしました。記念品は29名の会員に対し発送し、受け取られた会員からお礼のお手紙などをいただきました。

ショップ「SasanQuality」の販売促進のため、会員に20%の割引カードを送らせていただいたところ、皆様にとっても喜ばれました。平成29年度の助成額は358,037円となりました。これは、1,790,185円分の商品が後援会の割引カードを利用して購入していただいたこととなります。